

◆ニックネーム・グループ名（人数）

a ( 1 人 )

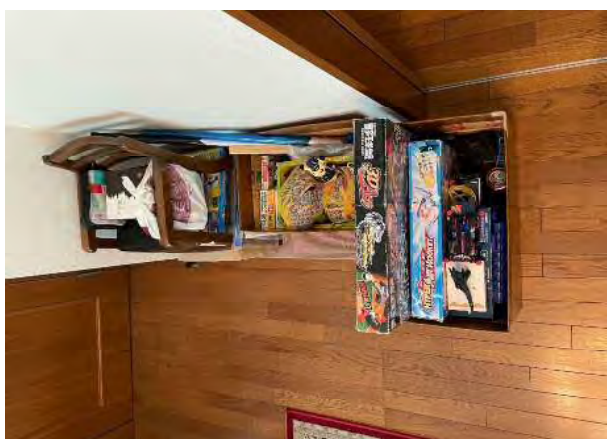
SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル SDGs片付けプロジェクト

## 活動の動機

着ることが出来なくなった洋服やおもちゃがあり、それらを必要ないからといって捨てるのではなく、何かSDGsに貢献できるかたちで利用できないかと思った。



## 取組・活動実施日

令和3年8月3日

## ゴール

1 3 4

## 解決したい地域の課題

誰かに譲ったり寄付することでまだ使い道がたくさんある商品がたくさんあると思います。でも、それらは自分には必要ないと思っただけで捨てられてしまうことがかなりあると思います。

## 目指す将来の姿

自分には必要ないからといって捨てるのではなく、誰かこれを必要としている人はいないかと、一つのものでも、使える限り、何人にも使われる。

## 活動の内容

散らかっていたおもちゃ置き場を片付けた。ごみは、燃やすゴミとプラスチックごみ、壊すごみの3つに分別し、必要ないと思ったものの中でも、きれいなものはさらにティッシュなどでふき、残しておいた。また、ごみ袋の数をなるべく減らすために、ごみはなるべく小さくして捨てた。洋服は、もう一度洗濯をして、袋へ入れた。そして、寄付する。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

安達 舞 （ 1 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル みんなに優しい環境づくり

## 活動の動機

近所にある公園と河川敷に行ったときにお弁当のゴミやペットボトル、ガラスなどの危険物が落ちていて子ども達が遊ぶには少し危険かなと思った。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月19日から令和3年8月24日

## ゴール

1 4

## 解決したい地域の課題

どこの公園にいても子ども達は安全に遊んで、保護者は安心して遊ばせられるような環境、魚達が住むかが人間によって汚くなる環境

## 目指す将来の姿

子ども達が安心安全に遊べる公園が今までよりも増えてほしい。転んでしまっても地面にガラスなどの危険物がなくて危なくない環境にならないといけない。そして、魚が住むが場所が人間によって汚されないようになってほしい。

## 活動の内容

ポイ捨てが生態に与える影響を調べて、公園や河川敷に落ちているゴミの種類を調べた。影響としては野生の動物がお弁当のゴミなどを食べて味を覚えてしまい街にでてきてしまったりする。公園には主にお弁当のゴミ、ペットボトル、ガラス、タバコの吸い殻が落ちていた。河川敷には花火、お酒の缶、ペットボトルが多くあった。中身が入っているものもあり、環境が汚れてしまう影響につながってしまうなと思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ラー油（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

とぎ汁を活用してみた

## 活動の動機

親がとぎ汁を植物にあげているのを見て、他にも活用できるのではないかと思いこの活動をした



## 取組・活動実施日

令和3年8月26日から8月28日

## ゴール

3 4

## 解決したい地域の課題

いろいろな栄養を含んだとぎ汁をそのまま捨ててしまうこと  
また、水の使いすぎ、洗剤の使いすぎ

## 目指す将来の姿

とぎ汁をそのまま捨ててしまうのではなく、活用することで、水を無駄に使うこと、洗剤の使いすぎを防ぐ

## 活動の内容

・とぎ汁で皿の油の汚れをおとす  
焼き魚を食べたあとの皿にとぎ汁を入れ、放置する。すると油が浮くため、洗いやすくなり、洗剤の使いすぎを防げる

・とぎ汁でパックを作る  
とぎ汁を冷やし、出来た沈殿物にティッシュを浸す。それを顔に付けると肌がツルツルに

・台所の水道の水垢をとる  
とぎ汁を染み込ませたティッシュで水垢になっているところを擦ると、簡単に水垢がとれる

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ハツラツboys （ 3 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

外国人児童サマースクールボランティア

## 活動の動機

困っている外国人生徒が学校に少しでも通いやすくなる手助けをしたいと思ったため。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月26日から令和3年7月28日

## ゴール

3 4

## 解決したい地域の課題

日本語の読み書きが上手にできない外国人小学生が多く、夏休みの宿題を終わらせることが難しい。

## 目指す将来の姿

日本語で困っている外国人の子供達を減らし、学生生活を楽しく過ごしてほしい。

## 活動の内容

豊橋市立岩田小学校で外国人生徒の夏休みの宿題を、先生方やボランティアに頻繁に参加する方に助けをいただきながら教えました。日本語の習熟度にばらつきがあったので、比較的日本語が話せる子どもを中心に教えました。私達が担当した学年は生徒に対し、ボランティアの人数が少なく、生徒全員にしっかり教えることが難しかったので、今後はボランティアに参加する人が増えれば良いと感じました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

豊橋市の潜在保育士の現状と対策

## 活動の動機

日本には様々な保育問題があるが、保育士不足を改善することができれば解決される問題が多いと考えた。そこで、保育士不足を引き起こす原因の1つである潜在保育士の存在について研究することにした。



## 取組・活動実施日

令和3年7月21日から令和3年9月2日

## ゴール

4 8 11

## 解決したい地域の課題

豊橋市が潜在保育士の就職支援対策として行なっている、保育士の仕事の魅力を伝える動画配信では潜在保育士の方が実際に動画を見ない限り伝えることができず、間接的な取り組みで一方的な対策になってしまっている。

## 目指す将来の姿

豊橋市の潜在保育士の就職支援対策としての内容を、潜在保育士の方達に広めて保育士として就職したいという気持ちを持ってもらうこと。  
豊橋市役所が設立した「豊橋市保育士・保育支援窓口」を不安やブランクを取り除くことができる場として利用できるようになるといいと思う。

## 活動の内容

「豊橋市における潜在保育士を減らすためにはどうすべきか」に重きを置いて研究を進めていき、潜在保育士の方と豊橋市役所保育課の職員の方にインタビュー協力していただいた。このインタビューを通し、双方の動画に対する気持ちの面で「ギャップ」が生じていることが明らかになり、豊橋市役所側の視点のみではなく、潜在保育士の方の気持ちに寄り添った動画配信を行うべきであると分かった。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋たすけ隊！！（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

図書館の利用を増やそう！

## 活動の動機

今回の応募を受けて、私たちは豊橋市の子供・若者の健全育成について考えました。すると、学生の業後や休日の勉強が満足に出来ていないことが分かり、豊橋市の自習スペースが少ないのではないかと思ったからです。



## 取組・活動 実施日

令和6月2日

## ゴール

1 4 11

## 解決したい地域の課題

図書館の自習室は経済的格差などを関係なしに利用できる施設です。しかし、自習室利用の調査の結果利用率が低いことがわかりました。これは自習室の認知度や魅力が低いからなのではないかと考え課題としました。

## 目指す将来の姿

私たちが目指すのは、塾や予備校に通うことができる学生と、通いたくても経済上の理由で通うことが出来ない学生の格差が減ることです。また、学生の希望が反映された利用しやすい自習室が増えることで多くの人が図書館を利用しまちが活性化することで様々な人と触れ合えるような地域にしていきたいです。

## 活動の内容

大きく分け2つ行いました。1つ目は本項の2年生を対象に、アンケートを行いました。アンケートの内容は「学習のために図書館や市民館など公共施設の自習室(塾以外)を使っていますか」「どのくらいの頻度で自習室を使っていますか」「何時まで自習室を使っていますか」の3つです。2つ目は豊橋市役所の職員の方に電話をして今建設中のまちなか図書館の中の自習室について話を伺ったり私たちの意見を伝えたりしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

2年1組1班 （ 4 人）

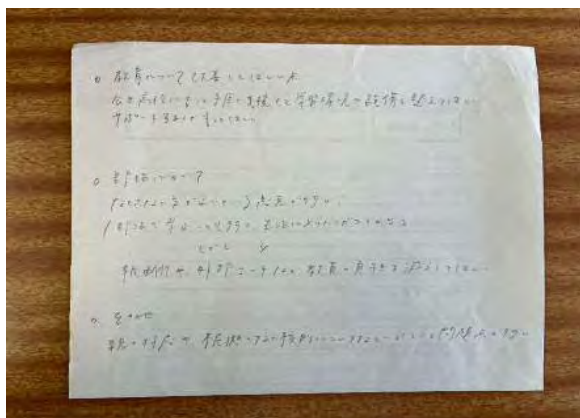
SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 働きがいを先生に

## 活動の動機

私達の活動の動機は、教育という観点で話し合っていた時、部活動の廃止について話題が出て、部活動や学習面、学校に関する問題について先生方がどう思っているのかを知りたくなったからです。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月から10月

## ゴール

4 8

## 解決したい地域の課題

解決したい事は、公立高校や小中学校の設備や学習環境のサポートを増やし、部活動を先生と生徒が、お互いに気分良く行えるように、部活動のあり方を考え、変えることです。

## 目指す将来の姿

大きな目標として、「教育の仕事の現状を知り、共有する事」があがりました。今話題になっている部活動の報酬についてや、仕事環境についての先生方の意見を、これから親として教育に関わる世代の方や、教員を目指している方に伝え、それらを踏まえた上で教育活動について深く考えてもらいたいです。

## 活動の内容

教育の現状を知るために、高校の先生方にアンケートを実施しました。アンケートの内容としては、豊橋の教育の課題は、県立・公立高校の予算が少ない事や、学習環境を整備する必要があるという意見が多かったです。また、部活動をなくすことについては反対意見がほとんどで、今のままでは顧問の負担が大きく解決策として、報酬の支払いや外部顧問に依頼するなどの意見が出ました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋東高校2年7組1班 （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 質の良い教育を！

活動の動機

SDGsについて教育という視点で調査を始めたが、私達は外国の問題ばかりだと思っていた。しかし、調べていく内に豊橋市にも関係があるということに気づいたため、もっと詳しく知りたいと思ったのが動機である。



取組・活動 実施日

令和3年7月から10月まで

ゴール

4 11 16

## 解決したい地域の課題

授業で調べていた時に見た資料の中に豊橋市内の不登校者数の推移のグラフが出てきて、私達はそれに注目した。不登校者数は多いように見えたが、改善されていなかったため、それが課題だと思った。

## 目指す将来の姿

不登校の子に必要なことは、外で勉強ができて、かつ地域の人との交流ができる環境が必要だと考え、児童クラブや校区市民館をうまく利用することがベストだと思った。アンケートでそれらの施設を利用している人の数が少ないとわかったが、魅力的な面を多く打ち出し、利用する人を増やしていきたい。

## 活動の内容

学年全体を通して校区市民館や児童クラブの利用について、授業後の生徒達の過ごし方について追求していく形でアンケートを取った。その結果、校区市民館の利用頻度は月間、年間数回と少なく利用している人の活用法としては主に自主学習や地域の活動であった。次に授業後の児童クラブの利用率については半数には満たず、宿題をしたり、または遊んだり過ごし方は自由であった。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

プレーリードッグ（5人）

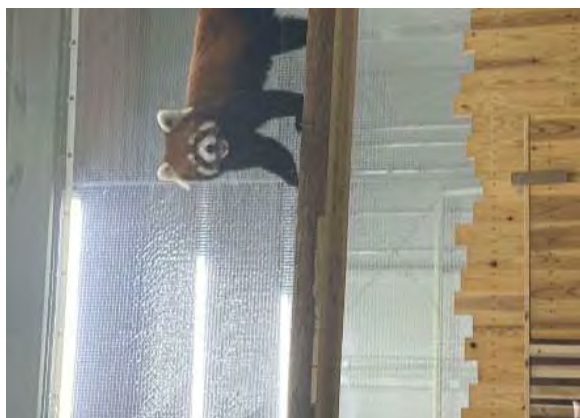
SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル にぎわい in のんほいパーク

## 活動の動機

近日、世界中で問題視されているCOVID-19にも柔軟に対応している「のんほいパーク」。コロナ禍の今だからこそ、取り組んでいる姿勢を見て、より深く掘り下げていきたいと思った。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月28日

## ゴール

4 14 15

## 解決したい地域の課題

現状、のんほいパークは、若い世代への広報が弱く、十分な環境や生物多様性に関する理解が十分に周知されていない。また、コロナ禍での来場者数の減少により、市民の憩いの場としての役割も失われつつある。

## 目指す将来の姿

生き物を取り巻く自然環境や社会環境の変化により、世界的に生物多様性が失われており、動物福祉のあり方について見直しが必要とされている。生き物や環境に対する正しい理解を深め、共感を得るとともに、動物たちの生き生きとした姿を間近に感じ取ってもらうことで、人が集まる環境を構築していくべきである。

## 活動の内容

のんほいパークではSDGsについてどのような取り組みをしているのかを取材した。ゾウ広場には特に力を入れていると聞き、実際に見に行ったところ、今まで狭かった広場を大きくすることで、より野生に近い環境を作っていることがわかった。動物福祉や生物多様性の観点を取り入れているのを感じた。このような素晴らしい取り組みを、市や県全体で発信することで、街も賑わっていくと考える。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

NYGs （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 魅力と賑わいのある町にするために

**活動の動機**

ここ数年、テレビ等のメディアでSDGsという言葉をよく聞くので、どのような目標があり世界ではどのような問題が起こっているのかを知り、私たち高校生に出来る事を考え、広めたいと思ったから。


**取組・活動 実施日**

令和3年6月2日から令和3年10月28日

**ゴール**

4 8 15

**解決したい地域の課題**

今までもたくさんの見どころがある豊橋の観光スポットであるのんほいパーク。更に中高生の来客数を増やし、人気を上げ、年齢層を広げていきたい。

**目指す将来の姿**

のんほいパークの自然の中にある動物の風景を維持しながら、その魅力を全国に発信していけるように、若い人から高齢者まで、様々な年齢層の人が来てくれるようなテーマパークになってほしい。そして、全国でも、最も人気な動物園のうちの1つに入る動物園になってほしい。

**活動の内容**

実際にのんほいパークに行き、高校生視点で、のんほいパークの問題や魅力を見つける。それをクラスに広めることで課題である中高生の来客数が少ないことを解決する。そして、のんほいパークへ行く人を増やし、のんほいパークを活性化させる。また、『のんほいパーク盛り上げ隊』という団体の人にのんほいパークの現状と活動内容を質問したところ、のんほいパークの活性化を目標にイベントの運営などを行っていることがわかった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

のんほいチーム（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** はい！みんなでにぎわせようかのん！

**活動の動機** コロナによる影響で、豊橋で1番人気のあるのんほいパークの来場者が減っているという深刻な現状を知り、改善したいと思ったから。

**取組・活動 実施日**

令和3年6月2日から10月6日

**ゴール**

4 8 15

**解決したい地域の課題**

身近な人にインタビューした結果「豊橋にはこれといった観光地がない」「豊橋は無個性な街である」などの意見が挙げられた。このことから、豊橋には、大きな観光地がないことがわかった。

**目指す将来の姿**

私たちが調べた豊橋の魅力を多くの人に知ってもらい、より豊橋市を活性化させる。また、今回調査した「豊橋ののんほいパーク」をはじめとした豊橋のいろいろな観光スポットが持つ課題を改善し、より魅力的な街にしていく。そして、にぎわいのある豊橋市を保ち続ける。

**活動の内容**

活動の内容としては、のんほいパークに実際に足を運ぶことと、身近な人の、のんほいパークについてのインタビューを行った。実際に足を運んだ結果、観光客に来てもらうために、ミストを巻いたりするなどの暑さ対策がなされていたり、校内バスが走っていたりと工夫されていたことがわかった。また、インタビューの結果、公共交通機関の整備がされているので、行きやすいと答える人が多かった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ハヤト倶楽部（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

高齢者の健康の保持増進のためにできること

## 活動の動機

総合の時間に、健康、医療、福祉について考える機会があり、少子高齢社会と言われている現代で、私たちも豊橋市で生活していて少子高齢化を感じていたので、解決したいと思った。



## 取組・活動実施日

令和3年6月から令和3年10月

## ゴール

3 11 4

## 解決したい地域の課題

近来、豊橋市は高齢者人口が令和24年、要介護認定者数は令和21年にピークに達すると予測される。また、介護が必要となる原因は生活習慣病が多い。したがって高齢者の健康を保持増進させる活動整備が急務である。

## 目指す将来の姿

高齢者への介護サービスを安定して提供し続けることができる社会整備をするとともに、高齢者自身が健康増進のための活動を積極的に行ったり、地域で健康増進を目的としたイベントを開催したりする。これにより高齢者の健康寿命をのばし、要介護高齢者の人口を減少させ、全世代の人が安心して生活できるようにする。

## 活動の内容

1つ目は豊橋市で高齢者の健康の保持・増進を目的として活動するゆたかクラブについて、定期的にグラウンド・ゴルフ大会やボウリング大会などを開催していることや、その他にも高齢者の社会参画を促すような活動を行っていることが分かった。2つ目に、健康増進アプリを企画した。生活習慣病を改善するために日々の歩数を計測し、ポイント制で豊橋の特産物を景品としてもらえるシステムのアプリを広めていくことを提案する。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

子育て、教育班（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 高校生×保育園児～私たちができること～

## 活動の動機

私たちの身の回りにある教育現場から情報を集め自分たちができることを考察し、教育現場と高校生との交流を築き、お互いに協力につなげられるようにすること。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月22日

## ゴール

4 11 17

## 解決したい地域の課題

解決すべき課題はたくさん出てきたが、最も大きな問題は、保育現場の現状を知る若者が少なく、それが原因で現場にどのような課題があるかを、あまりにも知らなさ過ぎることである。

## 目指す将来の姿

友好関係を広げ、関わってこなかった人たちが意識的に関わることで、身近であるが、自分に視えなかった問題を知り、協力して解決できる社会、つまり、「地域内の交流を深め、それまで死角となっていた問題に目を向けることができ、人々が協力できる社会」を自分たちで作ること。

## 活動の内容

他の教育現場の情報を知り、課題を解決するために行った活動として豊橋東高校付近にあるむかい山こども園に電話し、インタビューを行った。園児らに対して高校生ができることとして、園児らは高校生に憧れを抱いている子が多く、高校生が活躍する姿が見たいとのことだった。また高校生に気を付けてほしいことは自転車と園児の衝突事故だった。コロナ禍で直接交流することが難しい今、交通面で支え合うことが大切かもしれない。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

チーム校則（5人）

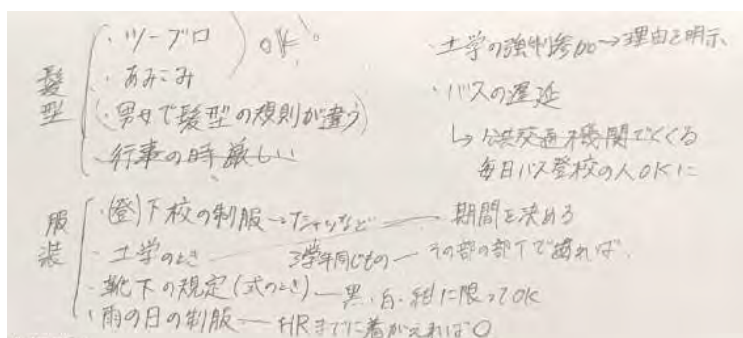
SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 校則から見た学校の過ごしやすさについて

活動の動機

ニュースなどで、「ブラック校則」が取り上げられているのを見て、自分たちの学校ではどのような意見があるのかを調べ、より学びやすい環境に近づけたいと思った。



取組・活動 実施日

令和3年7月20日から10月6日

ゴール

4 10 16

## 解決したい地域の課題

将来社会で生きる上でも必要な最低限のルールを、ことを踏まえた上で、生徒が疑問に思う細かな校則が存在していること。どんな理由で存在するのか分からないような校則があることの改善をめざす。

## 目指す将来の姿

適切な校則を作ることで、誰もが居心地よく、学校教育を、受けられる環境を目指す。高校生という血気盛んな時期に、学校を校則を守りつつも、自由が尊重され、また心や体の成長を促すような場所に、していきたい。今後自立していく我々にとって、社会のルールに、適応できる能力を学校生活を通して身につけていく。

## 活動の内容

「classi」というアプリを利用し、アンケートを実施。対象は本校の2年生320人で、「本校の校則・ルールで疑問に思うもの、変えて欲しいものを教えてください。」と呼びかけた。また、本校と周辺の学校との校則の違いを把握するために、班員それぞれが知人等を通じて調査した。収集した情報を基に生徒の意見また、社会の一員としての意見を考慮した上で、本校の校則を今一度見直し、改正案を作成した。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

めもきしあ（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 私たちの知らない豊橋市

## 活動の動機

私たちがもし他のまちに住む人に豊橋の観光スポットをオススメするとしたら駅やその周辺が多くなりますが、それ以外にも魅力的で良い場所がたくさんあるはずなのでどんな場所があるのか発信したいと思ったからです。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月29日

## ゴール

4 8 15

## 解決したい地域の課題

豊橋市民が遊ぶ場所が豊橋駅周辺に限られている。地元のいい所を再認識してもらうことによって、新たな観光名所を発見して広報し、豊橋駅に集まる人々を分散したい。そして、豊橋の観光地の知名度を上げたい。

## 目指す将来の姿

私たちが目指す将来の形は「広くて深い地域の輪」です。例えば街全体が賑わうことで人々の交流が増え、しだいに輪が大きくなっていきます。さらに、継続的にその交流が行われれば、段々と地域の人々間での信頼や絆が根強くなっていきます。そのためにも地域の人々が集まるようなイベントなどを増やすべきだと考えました。

## 活動の内容

クラスで「行ったことのない観光スポット」についてのアンケートを取り、その中で私は知らなかった賀茂しょうぶ園に行きました。夏に行ったのでしょうぶは咲いておらず、私以外の人もいませんでした。そして、隣接している賀茂神社で神主さんからお話を聞きました。神主さんは「来てくれた人がまた来たいと思って、そしてまた来てくれることが幸せ。」とっていました。賀茂しょうぶ園はまた来たいと思えるスポットでした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ちーむじゃぱん （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

愛知県国語テスト最下位脱出計画

## 活動の動機

日本の教育は整っているはずが、日本の国語力が低く、さらに愛知県の国語のテストの平均は全国最下位であることを知ったため。この原因を読書時間の減少と考え、読書の大切さを知り、広めたいと思ったため。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月19日から令和3年8月19日

## ゴール

4 8 10

## 解決したい地域の課題

愛知県の国語の成績が全国最下位であること、本があまり読まれなくなっているのが課題です。うまくコミュニケーションをとるためにも、本の楽しさや必要性を感じて、本を読む人を増やしていきたいです。

## 目指す将来の姿

愛知県を全国学力テストで1位にし、愛知県の子ども達がよく本を読む習慣をつけたいです。そして、多くの子ども達に本を好きになってもらいたいです。たくさんの人に、より本を手にとってもらえる環境が整えられるといいと思います。国語の点数を上げるのもそうですが、読書でつけた力を世で発揮できるようにしたいです。

## 活動の内容

夏休みの期間、速読力+読解力を上げるため、目標を決めて読書をしました。また、ポスターをかいいて読書の楽しさや良さ、愛知県の現状を伝えました。期間の始めと最後に「読書速度ハカルくん」を使って、1分間に読めた文字数を計測しました。その結果、1ヶ月の取り組みで班員全員が記録を伸ばすことができました。この結果から毎日読書をすることで文字を読むスピード、読解力が上がり、国語の結果につながるということが分かりました。